

Mokubo Peneserve

モクボーペネザーブ

環境の時代の防腐防蟻剤

モクボーペネザーブは、ホウ酸を主成分にした防腐防蟻剤として1989年に販売を開始し、一般住宅をはじめ、数々の重要文化財にも使用されています。

現在、木造住宅は壁の中には断熱材が入り、構造上重要な部分であるにもかかわらずメンテナンスが難しくなっております。

そして、今後もさらなる高気密化や高断熱化ならびに長期にわたる耐用が求められています。

そのような状況の中で使用する防腐防蟻剤の選択として、安全で長期間効果を発揮できるモクボーペネザーブがふさわしいと考えております。

モクボーペネザーブ【無機系木材保存剤】

特長 Mokubo Peneserve Feature

主成分は自然界に広く存在するホウ酸で、ほとんど臭いがなく安全性が高い薬剤です。



ホウ素の鉱石は露天掘りで採掘されています

Feature 1

防腐・防蟻効果があります。

■ 防腐試験



■ 防蟻試験



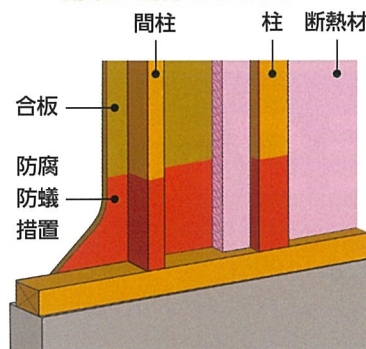
【ペネザーブ】

【無処理】

試験機関：京都大学 試験方法：JIS K1571(2010) 付属書A(規定)による限定用途のための防腐性能試験及び防蟻性能試験

Feature 2

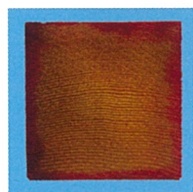
主成分のホウ酸は無機物のため、分解や揮発がなく長期間の効果が期待できます。



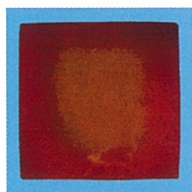
Feature 3

木材が高含水状態(腐朽する状態)になると、

主成分が木材内部へ浸透拡散し木材中に保護層を形成します。木材中の自由水が存在する限り樹種を選ばず浸透します。



ベイツガ材 塗布後2週間養生



ベイツガ材 塗布後5年経過

Feature 4

ホルムアルデヒドやキシレンなど問題となる揮発性有機化学物質を含みません。したがって高気密住宅での使用に最適です。

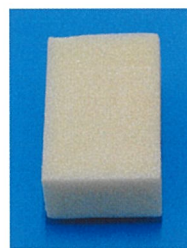


試験機関：(株)ダイヤ分析センター 試験方法：JIS A 19018(小型チャンバー法)

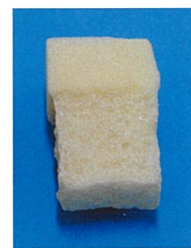
Feature 5

溶剤に油脂や界面活性剤を含んでいないので、配管や断熱材などの樹脂製品に悪影響を与えません。

【断熱材への影響を実験】



ペネザーブに浸漬



『油溶剤』という油ベースの薬剤に浸漬

Feature 6

商品



- クリアー / イエロー
- 20kg/ 缶
- 5倍希釈

認定番号：(公社)日本木材保存協会認定番号 A-5429

(公財)文化財虫菌害研究所認定第 11号

剤 型：水溶性保存剤

適用範囲：モクボーペネザーブは、屋根や外壁板などによって風雨から遮断され、かつ、地面に直接触れない建築用木材のように、通常、水分が供給される可能性が少ないが、時として高湿度の環境下に置かれる可能性のある木質材料の防腐および防蟻に用います。

処 理 量：木材表面積1㎡につき300g 処理してください。

注 意 事 項 ① 屋外で使用する木材には使用しないでください。
② 施工後は雨や水に当たらないように注意してください。

ご相談・お問い合わせは

<https://www.d-m-b.co.jp/>

大日本木材防腐株式会社
環境科学グループ

〒455-8680 名古屋市港区千鳥一丁目3番17号
TEL:052-661-1531(代) FAX:052-651-3834

改定2022年01月